北播磨総合医療センター利用者向け広報紙

ほほえんde北播磨

令和6年1月　第39号

ごあいさつ

副院長兼看護部長
関　口　　靖　枝

２０２４年が始まりました。皆様、今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

昨年、様々なことがありましたが、感動したこと、現在の日本で明るい話題といえば、国・地域別対抗戦「ワールド・ベースボール・クラシック（ＷＢＣ）」で、日本が前回覇者の米国を破り、３度目の優勝を果たしたことではないでしょうか（１４年ぶり）。スポーツは全般的に人に勇気と感動を与えてくれますので、私はワクワクしながら観戦しています。そして２０２４年、大谷選手の活躍にはより一層期待しています。本当はテニスが大好きですので、日本人選手が活躍してくれないかな…と期待しております。

さらに、関心のある事として、JAXA（宇宙航空研究開発機構）の取り組みで宇宙探査の実現に向けて小型月着陸実証機『SLIM(Smart Lander for Investigating Moon)』が２０２３年９月に種子島宇宙センターから打ち上げられ、月面着陸が２０２４年１月２０日頃だということにもワクワクしています。SLIM の着陸が実現すれば、従来の「降りやすいところに降りる」着陸ではなく、「降りたいところに降りる」着陸へと、質的な転換を果たすことに繋がるのだそうです。この実現は、月よりもリソース制約の厳しい惑星への着陸も現実のものとなるとのことで、私はそれを見届けられないでしょうが、地球から人類の活動圏を拡げていくのだと未来のことにも関心を寄せています。

医療の世界でも、各分野がこぞって医療機器や薬品などの開発に取り組み、治療法や手術も進歩し、高度先進医療が進んでいます。当医療センターにおきましては、「国指定地域がん診療連携拠点病院」の指定を受けましたことで、より一層、地域の皆様に最新のがん治療を提供してまいります。そして、がん治療をはじめ、最新の様々な治療等に関与する医療従事者も日々学び、より良い医療を提供しようと努力しています。そのような中、「医師の働き方改革（医師に対する時間外労働の上限規制）」の運用がいよいよ今年の４月から開始されます（厚生労働省ホームページをぜひご覧ください）。これまでは医療従事者、特に医師の長時間労働で昼夜を問わず、地域の皆様にきめ細かな医療を提供してきました。今後も医療の質を高く維持しながら、時間外を制限する、これを実現するために院内では医師と医師を取り巻く関係職種が一緒に話し合い、主治医制からチームで診療する体制への移行、業務改善、院内ルールの作成、タスク・シフト／シェアについて考えてきました。今後は病院の中での取り組みだけではなく、地域住民の皆様にもご理解いただき、かかりつけ医を持つことの推奨、急を要しない患者さんに夜間休日の受診を控えていただくことなど、一緒に当医療センターの役割・機能が発揮できるよう、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

ごあいさつ …… 1
ドクターのリレー講座 …… 2
小野ハーフマラソン感謝状贈呈 …… 6
検査室より「血液検査の時間」 …… 7
大きくな～れ …… 8
健康管理センター便り …… 9
公開講座・出前講座 …… 10
社会保険労務士相談会等 …… 11
人間ドック予約、編集後記 …… 12

ドクターの
リレー講座

「不整脈に対する新しいデバイス治療」

循環器内科　部長　　高見　薫

北播磨地域の基幹病院としての役割を担う当院において、当科では様々な循環器疾患に対する診療を行っています。虚血性心疾患、心筋症、弁膜症、不整脈、末梢血管疾患など広い領域にわたり、疾患によっては心臓血管外科とのコラボレーションのもと、最新および最適な治療を提供するべく取り組んでおります。今回は不整脈に対する新しいデバイス治療であるリードレスペースメーカと完全皮下植込型除細動器（SICD）について紹介します。

リードレスペースメーカについて

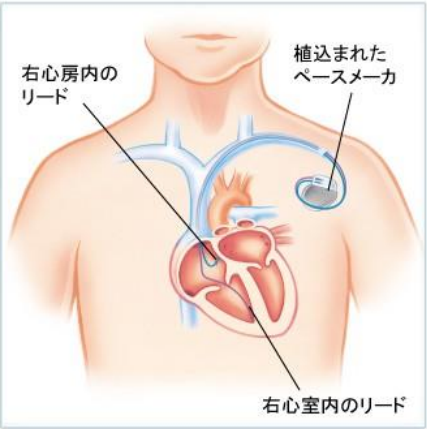
徐脈性不整脈

洞不全症候群あるいは房室ブロックにより一定以上に心拍数が少なくなる（徐脈）とめまいや失神、心不全などが生じます。虚血性心疾患や内分泌・電解質異常など可逆的な原因もありますが、加齢性変化による不可逆的なものが多く、ペースメーカ治療が必要となります。

ペースメーカ治療

ペースメーカは心臓の状態に応じてどのような反応をすべきかを瞬時に判断し、設定に基づいたアルゴリズムに従って電気パルスを心臓へ送り心臓を刺激します。

通常のペースメーカでは、局所麻酔下で鎖骨の下を 4-5 ｃｍ程度切開し、本体が入る皮下ポケットを作成します。リード線を鎖骨下静脈から右心室と右心房に挿入し、リード線と本体を接続します。

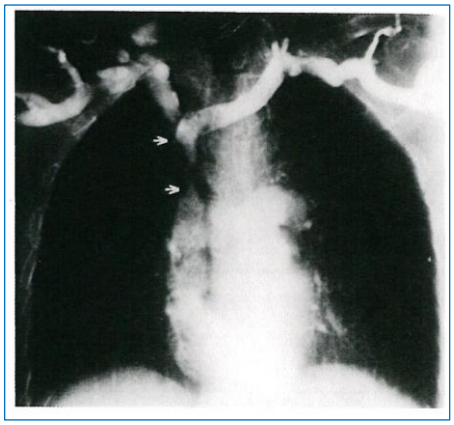


ペースメーカ治療の問題点

このペースメーカの植え込みに関する合併症として感染があります。急性期は 1%未満とされていますが、5 年で 10%前後との報告があります。多くはペースメーカ本体の収まる皮下ポケットに発生します。発生した際にはリード線、ペースメーカ本体の全抜去が必要となります。

また、リード断線、被膜損傷、三尖弁逆流などリード関連合併症が 5 年で 11%程度に生じるとされています。鎖骨下静脈から心臓に至るまでの血管に問題がある場合や透析シャントがある場合にはペースメーカの植え込みができないこともあります。

ポケット感染

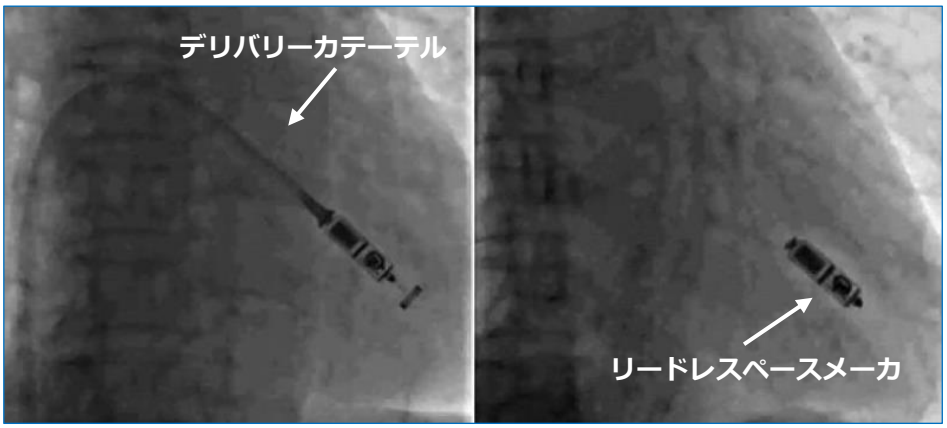


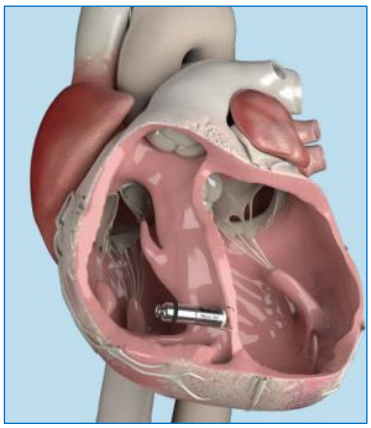
上大静脈閉塞

リードレスペースメーカ

これらの問題点を解決すべく開発されたものがリードレスペースメーカです。文字通りリード線を必要とせず、非常に小さな電池本体のみでペースメーカ機能を担うデバイスです。本体のみで心筋の活動を感知し、電気パルスを送ってペーシングを行うことが可能です。

植え込み手技としては鼠径部にある大腿静脈という血管より 27Fr（直径 9mm 程度）のシース（デリバリーカテーテル）を挿入し、先端に装着されたペースメーカ本体を右心室中隔に押し当ててリリースします。しっかりと固定されていること、ペースメーカの状態に問題がないことを確認したのちにシースから切り離し、シースを抜去して穿刺部を止血すれば終了です。術時間は 1-2 時間程度です。現在は心房同期での心室ペーシングが可能な機種も選択可能です。





リードレスペースメーカの問題点

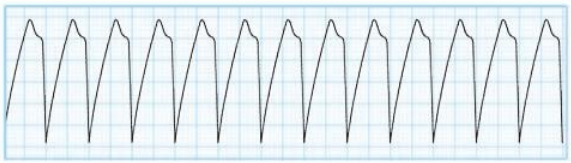
非常に有用なペースメーカですがいくつかの問題点があります。

植え込み時に心室に押し当てるため心筋穿孔を来すリスクがあります。植え込み後数か月を過ぎると本体の抜去は困難となり、電池消耗の際には新たな本体の追加が必要となります。

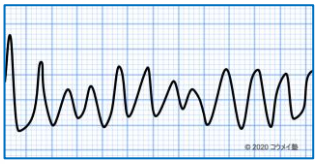
完全皮下植込型除細動器（SICD）について

致死性不整脈

頻脈性不整脈のうち**心室頻拍**や**心室細動**は、意識がなくなったり、突然死の引き金になったりすることがあり、**致死性不整脈**とも呼ばれます。心室頻拍は、心室から発生した異常な刺激によって、拍動が非常に速くなります。心臓がポンプの役目を十分に果たせなくなるため、脳に送られる血液が少なくなり、失神やめまいを起こし、意識障害や心停止に至ることがあります。心室細動は、心臓がけいれんしたように小刻みに震えた状態（細動）になり、心臓は脳や体全体に血液を送り出すことができず、数秒以内に失神をおこし、すぐに治療しなければ死に至ることがあります。



心室頻拍



心室細動

致死性不整脈に対する治療

致死性不整脈発生時には早急な停止処置（除細動）を要するため、発生の既往のある患者や発生リスクが高いと想定される患者においては植込型除細動器（ICD）の装着が推奨されます。ICD 自体は致死性不整脈の発生を予防するものではないため、予防には基礎心疾患の治療、抗不整脈薬の投与、カテーテルアブレーションなどが複合的に行われます。

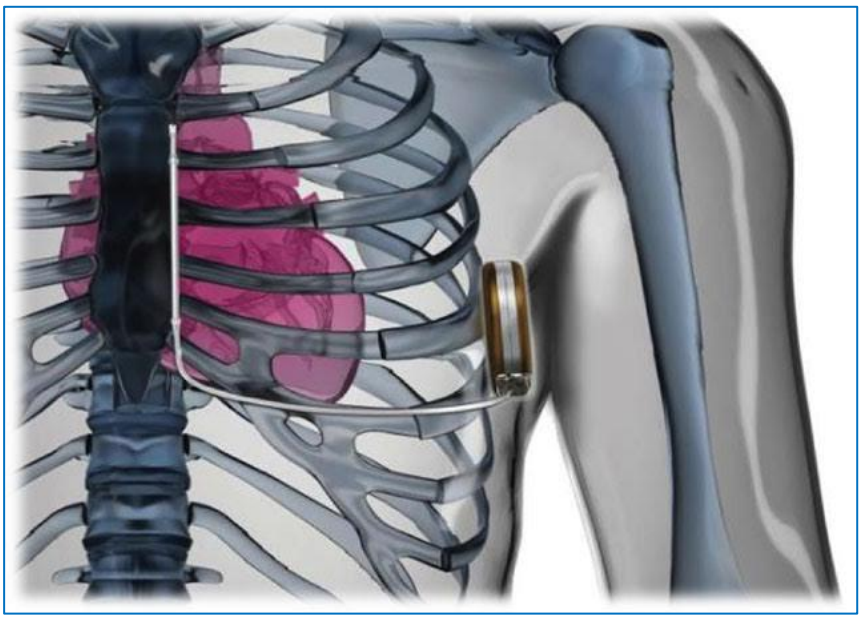
植込み型除細動器（ICD）

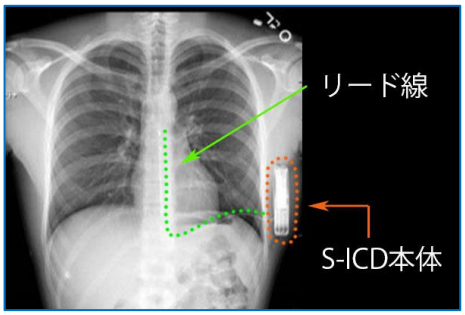
ICD は常時心拍を監視し、致死性不整脈発生時に速やかに反応して抗頻拍ペーシング治療あるいは除細動治療（電気ショック）を送出して不整脈を停止させ、突然死を防ぐものです。システムは ICD 本体とリード線で構成され、従来の ICD はペースメーカと同じく鎖骨下に本体を植え込み、経静脈的にリード線を右心室に留置します。本体はおよそ 70g 程度で手のひらに乗るサイズですが、ペースメーカより大きく、また厚いため、デバイス感染の発生はペースメーカより高いと報告されています。またリード線に関連した合併症も同等以上といわれています。特に若年の患者においては長期的な安全性が重要な問題となります。

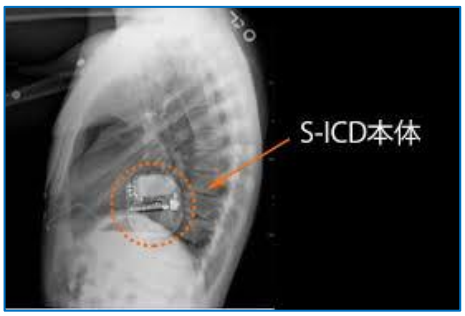
完全皮下植込型除細動器（SICD）

経静脈リードを用いず、すべての除細動器システムを皮下に植込む形式をとる植込型除細動器のことで、本邦では２０１６年２月から保険償還されています。ICD 本体を左腋窩部の筋層内もしくは皮下に植込み、リード線は皮下トンネルを通して胸骨前面に留置します。当院での植込み手術は静脈麻酔下で行い、手術時間は１時間半程度です。経静脈リードを挿入しないため血気胸やリードの偏位などは発生せず、また慢性期合併症としての三尖弁機能障害や感染性心内膜炎も起こりません。リード線の耐久性も高いとされています。

SICD が推奨されるのは経静脈アクセスに問題がある例、感染リスクの高い例、若年で経静脈リード寿命が懸念される例、遺伝性不整脈疾患に代表される心室細動のみを有する例、などです。一方でペーシング機能を有さないため、徐脈性不整脈例や抗頻拍ペーシングを要する例は不適と考えられ、経静脈 ICD が推奨されます。







おわりに

経静脈 ICD 植込み後に感染を来したため、ICD システムをすべて抜去し、感染の寛解後に SICD の植込みを行った例を経験しています。また、SICD 植込み例でペーシング治療が必要となり、SICD を抜去して経静脈 ICD に変更する例も今後経験すると思われます。

ペースメーカおよび ICD 治療において、従来の一択ではなくデバイスの選択肢が増えたことで、長期的な経過を見据えた適切なデバイス選択が重要であると実感しています。

小野ハーフマラソンの救命措置による感謝状を贈呈されました

12 月 3 日（日）開催の「第 10 回小野ハーフマラソン 2023」で発生した救命事案への貢献に対し、ボランティアで参加していた当医療センターのメディカルランナーへ大会実行委員長から感謝状が贈呈されました。

当医療センターでは AED 研修を入職時に実施しており、研修の成果がこの度の救命に生かされたと感じています。日頃より、地域の皆様に寄り添った医療の提供を心掛けており、日頃の医療に対する高い意識、蓄積された知識と経験、高い技術力の賜であったと思います。

今後も当医療センターの職員一同、地域の皆様が安心して治療や看護を受けられる医療を提供するために、より一層努力してまいります。

それなりに練習もしていて、レース中も特に異常を感じることはなく、思い当たるような前兆もなかった。まさかこんなことになるとは夢にも思っていなかったが、倒れた場所がよかった。運がよかったとしかいえない。

メディカルランナーの方には命を救ってもらい、感謝しています。

救命された患者さんのコメント

北播磨ＭＲＣ代表
小茂池薬剤師のコメント

今回で 2 度目の救命となりますが、いずれもメディカルランナーの迅速かつ適切な対応により、人の命を救うことができたことが何よりです。

病院内での救命であれば、できて当たり前とされる状況ですが、院外で救命できれば「感謝状」。医療従事者にとって「当たり前」の業務は、一般の市民にとっては「有り難い」ことであり、病院とはそういう存在であるということを、あらためて実感しました。

小野ハーフマラソンにおきましては、ランナーの安心・安全をサポートできるよう、これからもメディカルランナーへのご協力をよろしくお願いいたします。

血液検査はどれぐらい時間がかかるの？

患者さん、スタッフから「血液検査ってどれぐらい時間かかるの？」と質問されることがあります。検査項目により異なる為、一概にまとめられませんが、おおまかな血液検査の流れを知っていただき、待ち時間や来院時間の参考にしていただければ幸いです。

採血

所要時間
10～15 分

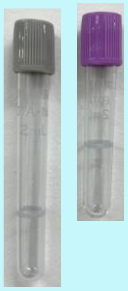
採血受付、本人確認、消毒薬確認、血管の確認、採血

採血後、検体を 3 階 検査室へ搬送

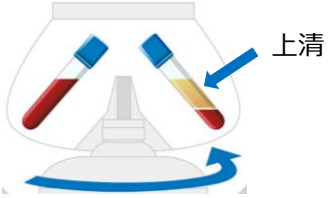
前処理

所要時間
15～20 分

血液・血糖検査	凝固検査	生化学免疫検査
貧血検査 血糖値 HbA1c 前処理無し	出血傾向 ワーファリン等 血液サラサラ薬 の効果 遠心分離し上清成分で検査	肝機能、腎機能 ホルモン、炎症反応 腫瘍マーカー 遠心分離し上清成分で検査



遠心分離とは？
血液の入った容器を高速回転し
血球成分と上清に分離する事。
上清で検査を行います。



**検査装置
結果報告**

所要時間
5～60 分

5～30 分	30 分	30～60 分

※検査装置は 1 時間当たりの処理時限界があります。
　混雑時はもう少し時間をいただく場合があります。
※検査技師が結果を確認後、診察室で結果を表示できるようになります。

採血待ちスペース

採血順番が近づいた患者さん、介助が必要な患者さん、車椅子の患者さんに待機していただくスペースです。
採血室までの移動が大変な場合や衣類の調整などにご利用ください。

⭐⭐★ 大きくな～れ ★⭐⭐

４階東病棟

♬♪助産外来についてお伝えします♬

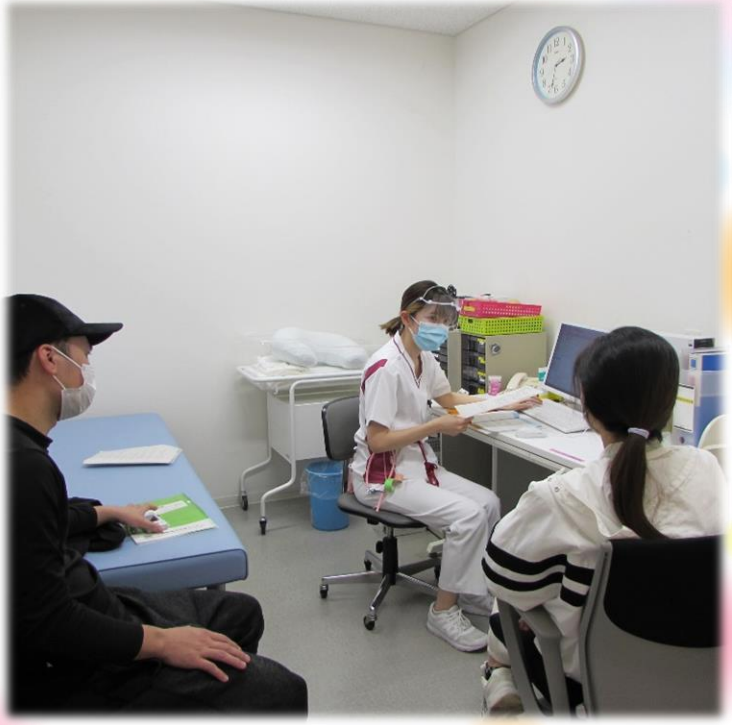
助産外来では、妊婦さんやご家族に、妊娠中の経過や過ごし方などの説明やアドバイスを行っています。

助産師が対応し、安心して妊婦生活を送れるようサポートしています。

外来時から病棟勤務の助産師が対応していますので、ひとり一人の妊娠の経過やお産の希望などを把握し、きめ細やかな対応ができることがメリットです。

妊婦さんひとり一人、満足のいくお産ができるように関わらせて頂きます。

良い香りに包まれた病棟でお会いできる日を楽しみにしています



健康管理センター便り

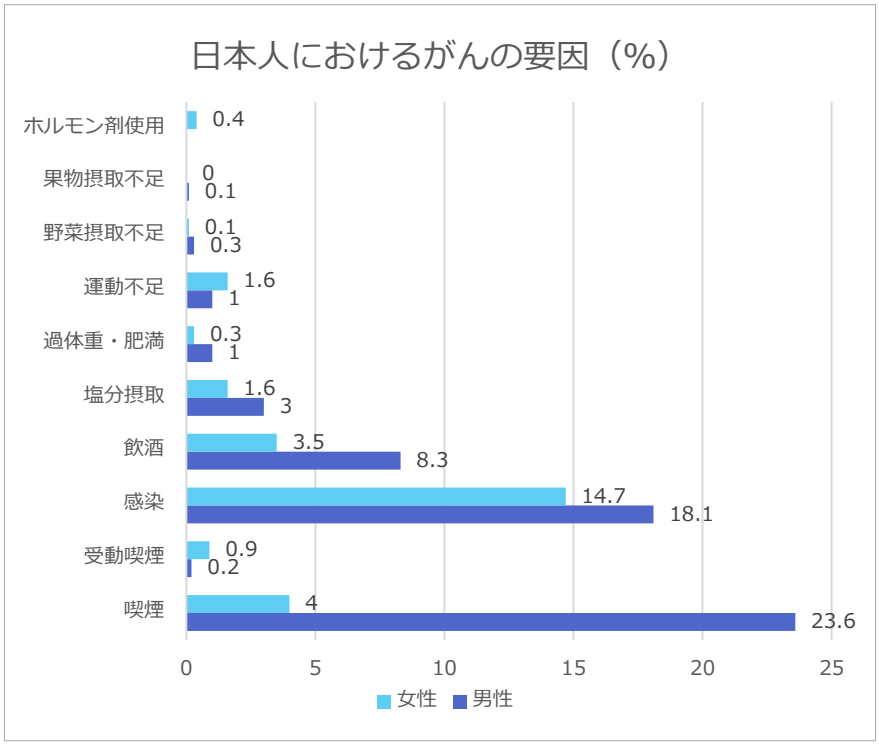
コロナ禍もアフターコロナも、受けて安心がん検診！

新年あけましておめでとうございます。

「計画のない目標は、ただの願い事に過ぎない。」

これは、フランスの作家でありパイロットでもあったサン＝テグジュペリの言葉です。新しい年の始まりに、目標を立てた人はたくさんいらっしゃるのではないでしょうか。目標は具体的な計画に落とし込んでこそ、実際に行動に結びつくことができ、行動を起こせば目標の達成、実現につながっていきます。食生活や運動習慣についても、ぜひ具体的な計画を立てて取り組んでいただければと思います。

さて、今号では「日本人のためのがん予防法（５＋１）」についてお話します。



左の図は国立がん研究センター「がん情報サービス」からの抜粋です。日本人男性の 43.4%、女性の 25.3%は生活習慣や感染が原因でがんになったと考えられています。

科学的根拠に根ざしたがん予防ガイドライン「日本人のためのがん予防法（５＋１）」では、がん予防に大切なこととして「禁煙」「節酒」「食生活」「身体活動」「適正体重の維持」の５つの改善可能な生活習慣に「感染」を加えた６つの要因をあげています。

『感染でがん？』と不思議に思われるかもしれませんが、細菌感染とウイルス感染ががんの発生と関連があるとされています。

ウイルス・細菌	がんの種類
B型・C型肝炎ウイルス →	肝細胞がん
ヘリコバクターピロリ菌 →	胃がん
ヒトパピローマウイルス（HPV） →	子宮頸がん
ヒトT細胞白血病ウイルス1型（HTLV-1） →	成人T細胞白血病リンパ腫

感染してすぐがんになるわけではありませんが、感染の状況に応じた対応をとることががん予防につながります！

当センターの人間ドックでは「がんの早期発見」を目指し、様々な人間ドックコースとオプション検査をご準備しています。

ぜひご活用いただければと思います。

出前講座／公開講座を開催しました

出前講座「脳卒中にならないために」を開催しました

令和５年１１月１６日（木）、三木市高齢者大学（三木市）にて脳神経内科　濵口浩敏医師による出前講座「脳卒中にならないために」を開催しました。

当日は、１３３名の方にご参加いただきました。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

公開講座「放っておくと怖い脳卒中」を開催しました

令和５年１１月２５日（土）、別所町公民館（三木市）にて脳神経外科 三宅茂医師・脳神経内科 濵口浩敏医師による公開講座「放っておくと怖い脳卒中」を開催しました。

当日は、約６０名の方にご参加いただきました。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

がんと診断されても、すぐに仕事を辞める必要はありません。

社会保険労務士へご相談ください

- 治療費のことが心配です。活用できる制度はありますか？
- 病気で手術を受けるのですが、仕事をつづけられますか？
- 失業保険の対象を知りたいのですが・・・
- 治療が一段落したので仕事に復帰したいのですが・・・

障害年金　・　高額療養費　・　限度額適用認定　・　傷病手当金　・　休業補償給付　等々

ご相談を希望される方は、⑥患者総合サポートセンターカウンターへお越しください。

無料

日時：第３金曜日　１０：３０～１３：３０

場所：患者総合サポートセンター相談室　（予約優先）

受付：⑥患者総合サポートセンターカウンター

がん相談支援センターへご相談ください

がんに関する不安や悩み、誰にも打ち明けられない気持ち、病気に対する疑問など、看護師や医療ソーシャルワーカーが相談員として、あなたに寄り添い対応します。また、必要な情報を探すお手伝いもしています。相談内容を、患者さん本人の了解なしに他の医療者に伝えることはありません。ご相談内容によってはご希望に合わせて、医師、専門・認定看護師、心理師、医事担当者などへお繋ぎします。

- がん診療・一般的な情報の提供
- 療養生活全般（在宅療養・福祉サービスなど）
- 療養中の不安や悩み
- 主治医以外の医師の話を聞いてみたい（セカンドオピニオン）
- 心身の苦痛を和らげる（緩和ケア）
- 医療費・福祉制度（高額療養費・傷病手当金等）
- 治療と仕事の両立（就労支援・両立支援）
- 治療によって起こる外見の変化に関する悩み（アピアランス）
- 妊孕性（妊娠するための力、将来の妊娠、出産への希望）

無料

利用対象：がん患者さん、ご家族（当院かかりつけでない方もご利用いただけます）

相談時間：平日９：００～１７：００　／　受付時間：平日９：００～１６：００

相談方法：対面または電話（約３０分）　※ご予約の方が優先です。

連 絡 先：０７９４－８８－８８００（代）　※担当者にお繋ぎします。

２０２４年度（令和６年度）の人間ドック予約受付開始

令和６年度（令和６年４月１日～令和７年３月３１日）の人間ドック予約受付を２０２４年１月９日（火）より開始しております。

昨年度の予約受付方法と同様に**専用ダイヤルによる受付のみ**とさせていただきます。

ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

受付開始日：２０２４年１月９日（火）～

受 付 時 間：平日の午後０時～午後４時まで

受 付 方 法：電話（受付専用ダイヤル）による受付のみ

受付専用ダイヤル：**０７９４－８８－８８７２**

（※代表番号では受付できません）

健康管理センター

【編 集 後 記】

新年明けましておめでとうございます。編集スタッフ一同、心より新年のお祝いを申し上げます。

令和５年度を振り返ると、プロ野球界は、阪神タイガース対オリックスと関西勢同士の日本シリーズとなり関西地方は大いに盛り上がりました。関西で放送されたテレビの瞬間最高視聴率が５０％あり、とても驚かされました。また、うちには小学生の子供がいるのですが、阪神リーグ優勝や日本一決定日の翌日に宿題が免除となり喜んで帰ってきました。恐らく担任が阪神ファンであったのだと思いますが、関西の阪神熱をとても感じました。

今年も広報委員一同皆様の役に立つ情報を発信していきたいと思っています。どうぞ宜しくお願い致します。

リハビリテーション室　　佐野　淳一

発行／北播磨総合医療センター　広報委員会【事務局：管理部　経営管理課】
〒６７５-１３９２　兵庫県小野市市場町９２６－２５０
☎：０７９４－８８－８８００(代表)　　ホームページ　http://www.kitahari-mc.jp/